

平成 27 年 8 月 7 日開催

支援相談員部会 支援相談員部会 新人研修

アンケート集計

部会出席者 名 回収 48 名

① 今回の研修内容について

(1) 研修のテーマは興味を感じるものでしたか？

- | | |
|--------------|------|
| a) 興味がある | 47 名 |
| b) 興味を感じない | 0 名 |
| c) どちらともいえない | 1 名 |

(2) 内容に対して研修時間は適切でしたか？

- | | |
|-------|------|
| a) 長い | 4 名 |
| b) 適切 | 40 名 |
| c) 短い | 4 名 |

(3) 研修のレベルは適切でしたか？

- | | |
|--------|------|
| a) 高い | 9 名 |
| b) 適切 | 38 名 |
| c) 低い | 0 名 |
| d) 未記入 | 1 名 |

(4) 研修内容は今後の業務に生かされると思いますか？

- | | |
|--------------|------|
| a) 思う | 48 名 |
| b) 思わない | 0 名 |
| c) どちらともいえない | 0 名 |

(5) 今回の研修で良かった点と悪かった点を挙げてください。

◎良かった点

- ・ インテークに対する心がけ、目的は大事だと感じた
- ・ インテーク・アセスメントの基礎を再確認できた
- ・ インテークのやり方において、いい所、悪い所が分かり今後に活かせると思った
- ・ インテークの大切さを、家族はあまりわかっていないということが理解できた

- ・ インテークの重要性や、自分の聞きだし方次第で今後の方向性が変わってしまうなど、よくわかった
- ・ インテークでは色々な事を知らなくても、一つでも聞く事が出来、相手が納得してくれればそれでもよいことがわかった
- ・ グループワークと資料を組み合わせであり最後まで集中できた
- ・ グループワークで他者の意見を聞いたことが新たな発見につながり良かった
- ・ ロールプレイでは普段経験がない家族役で、不安な気持ち、理解してほしいという気持ち等感じる事が出来て良かった
- ・ 伊藤先生の講義は秀逸だった、ロールプレイも普段の業務では気付けない点が分かってよかった
- ・ 今までなんとなくやっていたことを体系化できた気がする
- ・ 普段なんとなく行ってきた面接に視点を当てて、自分を振り返る事が出来た
- ・ 今後の相談の際に活かせることを学べた
- ・ 基礎からしっかり説明されたのでわかりやすかった
- ・ 大学や試験で勉強する事はあったが、実践的に学ぶ機会はなかったなので改めて勉強になった
- ・ 自分が意識していない部分も発見できた
- ・ わけも分からず業務をしていたので、流れなどがわかった
- ・ 普段「感覚」に頼ってしまっていたところを「言葉」で説明してもらえ、専門性ということ、また必要性を少し理解出来たような気がする
- ・ 面接の練習が出来た、知識が増えた
- ・ 理解しているつもりで出来ていなかったことを再認識できた
- ・ 実際に演習する事により、客観的に面接場面を見て学ぶ事が出来た
- ・ 基本の部分を確認する事が出来た
- ・ 相談員としての袖を再認識できた
- ・ 自分がやっていて見落としていた点に気付けた
- ・ 改めて初心に戻る内容だった
- ・ 他の研修よりも実践で使える内容ばかりだった
- ・ 1部、2部共に充実していてとても勉強になった。改めて老健の歴史を勉強できたことも役に立った。2部は大変充実していて、気づきがたくさんあった
- ・ ほかの現場で働いている相談員の考え方や話を聞けて参考になった
- ・ 別の老健の人と交流が出来た
- ・ 作業的・業務的になってしまいがちな面談に対し(以降未記入)

◎悪かった点

- ・途中からの参加になってしまった
- ・伊藤先生の話の時間がもう少し欲しかった
- ・もう少しロールプレイ等理解を深める時間が長いと良かった
- ・他の方の面談も聞きたかった
- ・休憩時間が短く感じた

(6) 講師の先生に一言お願いします

- ・大変濃い内容で大変勉強になった。もっと詳しく聞きたかった
 - ・ありがとうございました
 - ・基礎的な部分が普段の仕事で理解できてなく毎日落ち込んでいた。今回研修で学ぶ事が出来て心より感謝している。復習し忘れないようにしたい
 - ・名刺交換でのつながりの時間をとってもらえたり、相談員としての大事な視点についての説明が良かった
 - ・相談員の立ち位置を改めて振り返れた
 - ・基本が身についた
 - ・インテークの大事さを改めて考えさせられた
 - ・援助者としての在り方を再認識した。少し自信を無くしていたので先生の話/materialにまた励みたいと思った
 - ・とても分かりやすい言葉で例も沢山あり実践に使えるとよいと頑張る気持ちになった
 - ・「個人の歴史でみる(捉える)」というのを忘れないようにしたい
 - ・とても身になる内容で、かつとても楽しかった
- 「聞かれる事、書かれる事に不安を感じる人も多い」という先生の言葉にハッとした。当たり前のことも自分だったら…と考えたら分かる事も忘れがちになっている事を改めて実感する講義だった
- ・きいて飽きさせない話し方でさすがと思った
 - ・伊藤先生のレクチャーを今後活かしていきたい
 - ・自身が忘れてしまっていたことに気付けたのでよかった
 - ・実際にあった事例との事で分かりやすかった
 - ・今までの面接を振り返る事が出来、今後の役に立ちそう
 - ・家族とのファーストコンタクトの目的は重要だと感じ良い勉強になった
 - ・自分の足りないもの、努力すべきところが見えてきた

② 研修の総合的な評価について

(1) 研修に参加して良かったと思いますか？

- | | |
|---------|------|
| a) 思う | 48 名 |
| b) 思わない | 0 名 |

(2) 今後もこのような研修に参加してみたいと思いますか？

- | | |
|---------|------|
| a) 思う | 46 名 |
| b) 思わない | 2 名 |

③ 今後の研修に関して

(1) 今後、どのような研修に参加してみたいですか？

○参加してみたい内容

- ・ 多職種の中での相談員の位置、各書類に記入すべき内容・必要事項
- ・ 専門知識の深め方、特に医療面、介護・看護職との連携の取り方
- ・ それぞれ老健の実情を知りたい。
- ・ 権利擁護・意思決定支援
- ・ 記録、在宅強化老健について
- ・ 困難事例の対処方法、検討方法
- ・ いろいろな事例をききたい、その対応について
- ・ コミュニケーションの取り方。面接技術など
- ・ 老健で行って良いことや悪いこと（他科受診等）老健での受け入れ体制の各施設の違い
- ・ 相談面接の技術
- ・ 面談について、社会福祉
- ・ 他の施設で実際に行っている、インテーク・アセスメントなど
- ・ 社会保障制度についてもっと知りたい
- ・ 新人参加の研修
- ・ 理想と現実のギャップをどう埋めればいいのか教えてほしい

○招いて欲しい講師

- ・ 伊藤先生
- ・ 高山直樹教授

(2) 執行部に対する希望、要望をあげてください。

- ・ お疲れ様でした

- ・ ありがとうございます
- ・ P Mからの出席でしたが、受講したかったので嬉しかったです。ご迷惑をおかけしました、ありがとうございます

以上。